

## SSH通信

## これからの行事

## こども未来博2019.12.14 (土)

## ● こども未来博に参加して

3/14(土) 水環境学会「水ものがたり研究会」 有志生徒

3/18(水) 1,2年理数科 理数科設置校発表会 全生徒

3/20(金)～21(土)つくばサイエンスエッジ 有志生徒

3/28(土) 日本水産学会 有志生徒

先日行われたこども未来博に普通科代表として参加しました。午前は、プロジェクターを用いた口頭発表が三回行われ、それぞれ活発な質疑応答が交わされました。その後8人一組の新聞紙タワーゲームが行われました。それは、初対面の人と力を合わせより高いタワーを一枚の新聞紙から作るというものです。様々なタワーが作られ、協調性が試されました。午後はポスターセッションが行われ、多くの生徒、児童、先生から沢山のご指摘をいただきました。ほとんどが今後の追調査に活かせるもので、このこども未来博に参加できてよかったです。来年もぜひ三高生に参加していただきたいです。

(2年普通科 猪内 優花子)

## ひらめきサイエンス2019.12.21 (土)

## ●キッチンに火山を

今回私たちは、「ひらめきサイエンス」で宮城教育大学付属小学校を訪問させていただき、15人ほどの皆さんに授業を行いました。キッチンにある食材で火山の活動を表現するというテーマで、ココアと練乳を用いたカルデラの作製実験を行いました。授業の流れや説明に使うスライドまで、ほぼ全ての準備を自分たちで行いました。今回は、ほとんど我々一年生だけでそれらを行ったため、前回より準備に時間かかりましたが、各自がやるべきことを自覚して授業を完成させることができたと感じています。授業本番では、参加した小学生自身が主体的に気づくように、様々な条件を変えてカルデラのでき方を観察できるように工夫をしました。そのため、参加者同士での話し合いが活発になり、楽しみながら火山について深く知ることができたと思います。色々と大変な部分もありましたが、とても良い体験になりました。機会があればまたこのひらめきサイエンスという活動に関わりたいと考えています。

(1年普通科 藤田 昂太郎)

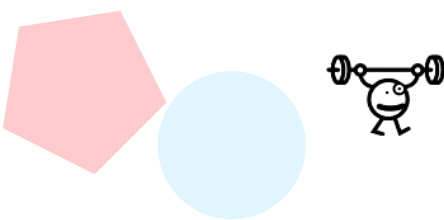
## 東北地区サイエンスコミュニティ研究校発表会

2020.1.24 (土)～25 (日)

## ●サイエンスコミュニティにて

私たちは、1月24日から25日にかけて山形県で開催された東北地区サイエンスコミュニティ研究校発表会に参加した。この学会ではSSH指定校の生徒が集まってそれぞれの研究を発表した。それぞれの研究内容は、正統派のものから癖のあるものまで幅が広いものだったが、どれも本格的なものだった。全体としては、自然現象を相手にしたものが中心の感があったが、中には、渋滞の原因についての考察など、自然について純粋に調べるのではなく、社会への実用性を重視した研究もあり、こんな研究もあるのか、という驚きと発見が沢山あった。今回の学会で得た新たな発見を活かして今後の研究に励もうと思う。

(2年理数科 中村 優月)



## Information

SSH課外活動は、理数科・普通科の別や学年を問わず本校生徒なら誰でも参加できるものがほとんどです。ぜひ、積極的に参加してください。

## 宮城県仙台第三高等学校

仙台市宮城野区鶴ヶ谷1-19

TEL 022(251)1246

FAX 022(251)1247

E-mail sensan@od.myswan.ed.jp



## ●東北地区サイエンスコミュニティ研究校発表会を終えて

今回私たちは、山形県の東桜学館高等学校で水と油の境界面の動きと加速度の関係についてのポスター発表をしてきました。今回は、今までとは異なり他県の大学の先生方が多く、また様々な分野にわたっていました。そのため、私たちの発表では、様々な視点からの意見を聞くことができました。一方で反省点としては、自分たちが発表をするのが久しぶりで、感覚がすぐに取り戻せませんでした。そのため、自分たちの発表を初めて聞く人には十分に伝えきれなかったような気がしました。今後は、初めて聞く人がすぐに理解できるようなポスターに改善しなければならないと感じました。

(2年理数科 萩原 遼馬)